

比率差動継電器検査成績書

納入先 _____

検査期日 年 月 日

工事番号 _____

形 式	EAH-H2	定 格 電 圧	— V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	定 格 電 流	8.7 A cont.	動 作 表 示 器	
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	電流タップ: 2.9~8.7A, 高調波抑制比率: 15%		
制 御 電 圧	DC V		比率タップ: 35~50%		
		製造番号		器具番号	

試験項目・試験結果

温度 _____ °C 湿度 _____ %

試験項目	試験内容	試験結果
構造検査	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶縁抵抗試験	回路一括・外箱間: 10MΩ以上(規格値)	
耐電圧試験	回路一括・外箱間: 2.0kV 60Hz 1分間	
特性試験	(注) 下記項目の試験を実施する。	

1. 比率要素

1) 動作値 (抑制電流 0Aにて測定)

比率 タップ		35%								50%
電流 タップ		2.9A	3.2A	3.5A	3.8A	4.1A	4.5A	5.0A	8.7A	2.9A
巻線	P	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	S	A	A	A	A	A	A	A	A	A
判定基準		各製定値の 27% ~ 33% 以内								

2) 比率特性 (電流整定 2.9Aにて測定)

抑制電流 (%)		300% (8.7A)		500% (14.5A)		計算式	
動作電流 (A)		動作電流	比率	動作電流	比率	比率 =	
比率 タップ	35%	A	%	A	%	動作電流 抑制電流 × 100	
	50%	A	%	A	%		
判定基準		抑制電流 (%)		タップ	比 率		
		300%		35%	31.5% ~ 38.5%		
				50%	45.0% ~ 55.0%		
		500%		35%	28.0% ~ 42.0%		
50%	40.0% ~ 60.0%						

承認 _____

作成 _____

比率差動継電器検査成績書

2. 高調波抑制比率（電流整定 2.9 Aにて測定）

差電流	比率タップ	35%
タップ値の300% (8.7 A)		%
タップ値の500% (14.5 A)		%
判定基準	12% ~ 16%以内	

3. 動作時間（基本波にて測定）

入力 0 → 動作値の500%を印加	ms
判定基準	50 ~ 80 ms 以内

4. 瞬時要素

1) 動作値

整定	2.9 A × 1000%
動作値	A
判定基準	±15%以内

2) 動作時間

電流タップ2.9 A、瞬時目盛1000%電流値にて、入力 0 → 動作値の200%入力を印加。60 ms以内。

比率差動継電器検査成績書

納入先 _____

検査期日 年 月 日

工事番号 _____

形 式	EAH-H2	定 格 電 圧	— V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	定 格 電 流	1.7 A cont.	動 作 表 示 器	
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 圍	電流タップ: 0.58~1.7A, 高調波抑制比率: 15%		
制 御 電 圧	DC V		比率タップ: 35~50%		
		製 造 番 号		器 具 番 号	

試験項目・試験結果

温度 _____ °C 湿度 _____ %

試 験 項 目	試 験 内 容	試 験 結 果
構 造 検 査	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間: 10 MΩ以上 (規格値)	
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間: 2.0 kV 60 Hz 1分間	
特 性 試 験	(注) 下記項目の試験を実施する。	

1. 比率要素

1) 動作値 (抑制電流 0 Aにて測定)

比率 タップ		35%							50%	
電流 タップ		0.58A	0.64A	0.7A	0.76A	0.82A	0.9A	1.0A	1.7A	0.58A
巻線	P	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	S	A	A	A	A	A	A	A	A	A
判 定 基 準		各製定値の 27% ~ 33% 以内								

2) 比率特性 (電流整定 0.58 Aにて測定)

抑制電流 (%)		300% (1.74A)		500% (2.9A)		計 算 式	
動作電流 (A)		動作電流	比 率	動作電流	比 率	比率 =	
比率 タップ	35%	A	%	A	%	動作電流 抑制電流 × 100	
	50%	A	%	A	%		
判 定 基 準		抑制電流 (%)		タップ	比 率		
		300%		35%	31.5% ~ 38.5%		
				50%	45.0% ~ 55.0%		
		500%		35%	28.0% ~ 42.0%		
50%	40.0% ~ 60.0%						

承認	作成

比率差動継電器検査成績書

2. 高調波抑制要素

1) 基本波動作値 (抑制電流 0 Aにて測定)

比率	タップ	35%	50%
電流	タップ	0.58 A	0.58 A
巻線	P	A	A
	S	A	A
判定基準		各整定値の 27% ~ 33%以内	

2) 高調波抑制比率 (電流整定 0.58 Aにて測定)

差電流	比率タップ	35%
タップ値の300% (1.74 A)		%
タップ値の500% (2.9 A)		%
判定基準	12% ~ 16%以内	

3. 動作時間 (基本波にて測定)

入力	0 → 動作値の500%を印加	ms
判定基準	50 ~ 80 ms 以内	

4. 瞬時要素

1) 動作値

整定	0.58 A × 1000%
動作値	A
判定基準	±15%以内

2) 動作時間

電流タップ0.58 A、瞬時目盛1000%電流値にて、入力 0 → 動作値の200% 入力を印加。60 ms以内。